



2018年こそ民主主義を

二〇一七年は民主主義がないがしろにされた年だったと思う。

48%の票で74%の議席

総選挙では小選挙区得票率48%で自民は74%の議席を獲得。民主主義と云える？その結果、首相になり各省庁の幹部の人事権を握る。そこで忖度が働く。

モリでは、首相に近い誰かが口をきいて土地代を九割もデイスカウト。勿論口止めつき。農水省の獣医師需給見通しから新設の獣医学部は不要なのに、特区だからと認め、一七六億の国民の金が安倍氏のお友達に流れた。

米国は民主主義国？

米国はどうか？国民の投票では多数を得られなかったトランプ氏が大統領になった。

一九八〇年国連安保理は「国連加盟国は大使館をエルサレムにおいてはならない」と決議。米国がエルサレムを首都と認めるには安保理の決議を覆さなければならぬが、無視。

秋の、国連総会「エルサレムをイスラエルの首都とすることは無効」と決議されたが、米国は従わない。

そもそも、ありもしない大量破壊兵器を理由にイラクを破壊し尽くしたのだから、謝罪と補償が必要なのに無視。

そして沖縄では住民の土地を奪って基地を作った。米人住宅の上空は飛行しないが、日本人の上は勝手に飛び、窓枠を落とす。

二〇一八年は、こんな理不尽、民主主義無視は改めたいですね。みなさんはどう思われますか？



横浜の夜明け

横浜市南区永田南

2017年12月

忘年会の帰り、駅から標高五二mの我が家への登山には参る。が、高台だから、日の出が見られる。右に見える集合煙突はJXTGエネルギー(昔の日本石油 根岸製油所)。

東京天文台のホームページで日の出日の入りの時刻、方位が分かる。冬至、夏至の前後一週間位は、時刻も方位も殆ど変わらない。

冬至の日の出は朝六時四七分。一方、夏至では四時二七分。

夏至の日の出の方位は、冬至の日の出から、五八度北に寄る。昔使った三角定規  を当てると、夏至の日の出の方向を推定することが出来る。その場所を絵にマークしようと思っていたが、この画用紙を四、五枚左側に繋いだところが夏至の日の出の方位。その頃、また挑戦しよう！

